

2019年3月8日

## BMW グループ、2月に171,000台超を販売

- 新型 BMW 3 シリーズ セダンは3月に正規ディーラーへ配送
- BMW i3 は、年初来2か月間の累計販売台数が20%増加
- BMW セールス&ブランド担当取締役上級副社長ピーター・ノータ:
- 「2019年の販売台数はわずかながら増加する」

### ミュンヘン発:

1月に堅調なセールスを記録した後、BMW グループで最多販売モデルである BMW 3 シリーズのモデル・チェンジによる影響を受け、BMW、MINI、ロールス・ロイスの2月の販売台数は合計171,501台となり、前年比でわずかに減少(4.1%減)した。また2019年の年初来の2か月間の累計販売台数は341,977台(1.9%減)となった。

BMW セールス&ブランド担当取締役上級副社長のピーター・ノータは、次のように述べている。「BMW 3 シリーズ セダンのモデル・チェンジの影響で、今年は予想通りややスロー・スタートとなりました。多くのメディアに賞賛された新型3シリーズは正規ディーラーの皆様のもとに届いたばかりですが、すでに注文台帳には多くの予約が入っています。新型3シリーズは、今週初めにジュネーブで発表したニュー・モデルの中に含まれる4種類のプラグイン・ハイブリッド・モデルと共に、この1年間を通してさらに弾みをつけることでしょう。2019年の販売台数は、引き続きわずかに増加すると確信しています。」

今週行われたジュネーブ・モーター・ショーでBMWグループは、BMW 3 シリーズの新しいプラグイン・ハイブリッド・モデルや世界初公開となる電気駆動モデル、BMW 7 シリーズ、BMW X3 および BMW X5 を披露した。BMW 5 シリーズと BMW 2 シリーズ アクティブ・ツアラーも、今年中に第4世代のプラグイン・ハイブリッド・テクノロジー搭載モデルが登場する。BMW グループはプラグイン・ハイブリッド・モデルの分野で世界有数のプロバイダーとなっており、電気のみで走行可能な BMW i3 と共に、あらゆる車種に電気駆動モデルを提供している。BMW i3 は市場導入から5年以上が経過しても尚変わらぬ人気を博しており、BMW i3 の年初来2か月間の販売台数は前年同月比19.8%増を記録している。BMW グループは来年末までに10種類の新型もしくはモデル・チェンジされた電気駆動モデルを市場に投入する。2025年までには25種類以上の電気駆動モデルが販売され、そのうち12のモデルがオール・エレクトリック(ピュアEV)になる予定だ。

BMW ブランド・モデルの今年1月と2月の累計販売台数は、297,640台(2.0%減)であった。2018年度のBMWブランド全体の販売台数のうち13%を占めていたBMW 3 シリーズセダンは、現在進行中のモデル・チェンジの影響を受け、2019年1月および2月の累計販売台数は前年同期比13.4%減の37,232台となった。このニュー・モデルは、今年の第2四半期中に完全供給体制が整う予定である。

MINI ブランドの2月の販売台数は昨年をわずかに下回り、前年同月比1.1%減の23,068台となった。年初来2か月間における全世界のMINIの累計販売台数は、43,644台(1.4%

減)であった。新しいオール・エレクトリック MINI の初の試乗会では、メディアに大変好意的に受け止められた。さらに今年後半には、2019 年に記念すべき生誕 60 周年を迎える MINI Clubman のモデル・アップデートが控えている。

**BMW Motorrad** の今年 1 月と 2 月の累計販売台数は前年同期比 5.6%増の 19,675 台となり、引き続き増加傾向にある。

### **BMW および MINI の地域／市場別の販売台数**

世界の自動車市場は今年の初めは比較的スロー・スタートとなっており、BMW グループも例外ではない。BMW グループは、2019 年も引き続き持続可能で収益性のある成長戦略を堅持していく。